



(株)エプコ

(2311 東証スタンダード)

発行元:株式会社KCR総研 電話06-6965-6100

監修アナリスト 金田一 洋次郎

基本情報

発表日	郵便番号	住所	電話番号
24/08/24	130-0012	東京都墨田区太平4-1-3	03-6853-9165
【設立年月】	1992/06	【業種】 サービス業	【決算期】 12月
【代表者】	岩崎 辰之	【生年月日】 1964年11月10日	【開示責任者】 代表取締役CFO 吉原 信一郎
【優待】	有	- 円相当	【取引単位(株)】 100
【配当利回】	4.0		【時価総額(百万円)】 7,369
【優待利回】	0.0		【優待内容・中間配】 中間配有、太陽光発電システム(100万円相当抽選)
【実質利回】	4.0		【高値騰落率】 -49.6
			【予想PER】 14.6
			【安値騰落率】 18.9
			【PBR(倍)】 1.62

事業内容

水回りの配管設計、電気配線設計、太陽光パネルの配置設計など住宅設備の設計サービスを主力にアフターメンテ、新エネルギー事業を展開。

決算情報

決算期	売上高 (伸び率) (百万円)	経常利益 (伸び率) (百万円)	1株当たり 利益 (円)	1株当たり 配当金 (円)	売上高 経常 利益率
21/12連	4,696	370	73.9	32.0	7.9%
22/12連	4,818 2.6%	216 -41.6%	40.3	32.0	4.5%
23/12連	5,059 5.0%	425 96.8%	70.1	32.0	8.4%
今KCR予想	5,661 11.9%	413 -2.8%	52.1	32.0	7.3%
来KCR予想	6,227 10.0%	455 10.0%	59.0	32.0	7.3%

投資判断

総合判断レーティング

+2 BUY

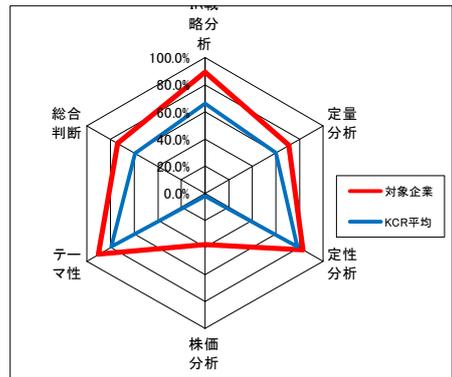
★★★★

目標株価

1,028 円

1年株価チャート(出所:KCR総研 単位:円)

KCR総研はエプコ(2311 東証1部)の総合判断レーティングを+2 (BUY★★★★)とし投資判断を買い推奨(1年以内に+10%~のアウトパフォーマンスが予想される銘柄)と発表する。総合判断レーティングの根拠として定量分析指数においては平均値を11.1%上回っており、定性分析指数において平均値を4.6%上回っている。株価は平均値より40.0%程度割安に推移しており、IR戦略は平均値を22.9%上回っている。またテーマ性においては平均値を10.9%上回っている。総合判断指数は平均を14.7%上回っていることから目標株価を1,028円とする。

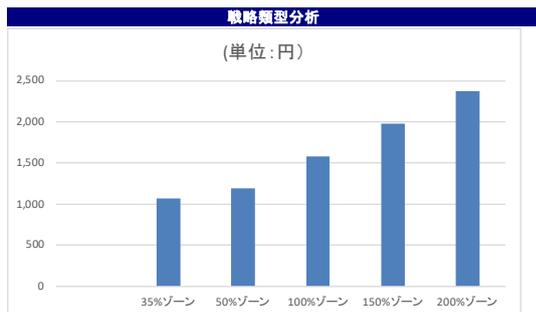
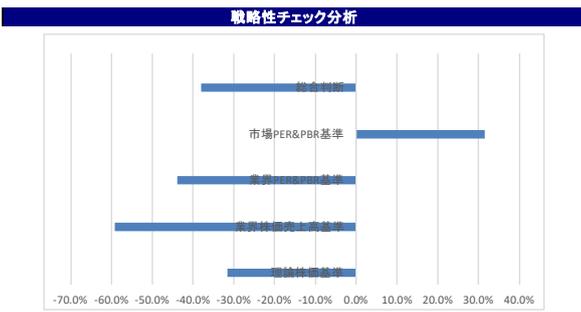
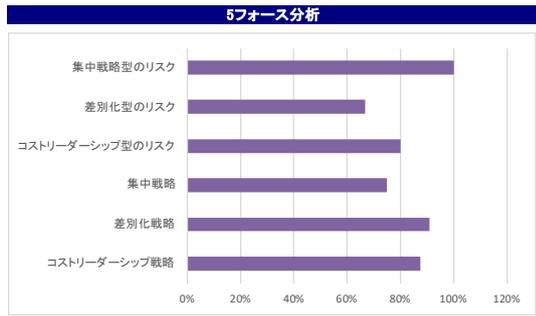
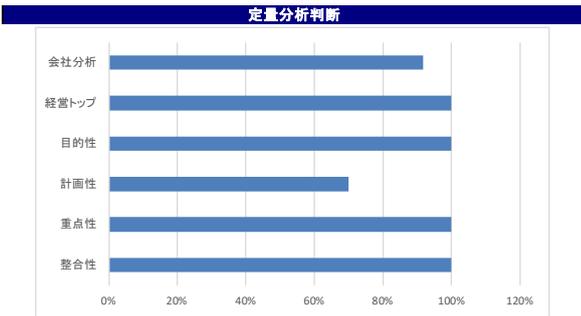
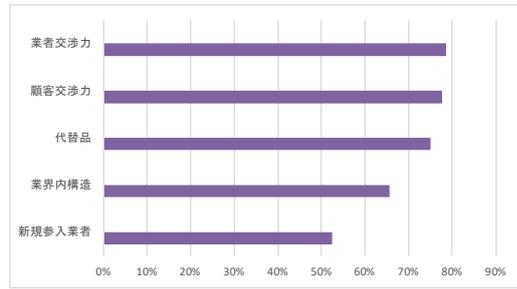
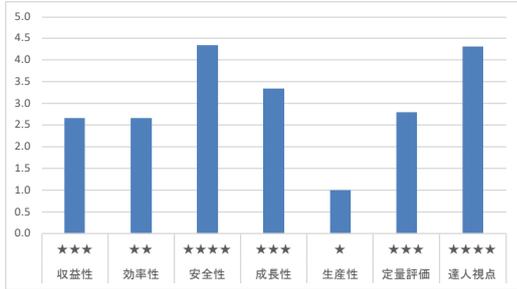


	IR戦略分析	定量分析	定性分析	株価分析	テーマ性	総合判断
対象企業	89.3%	71.1%	83.0%	38.0%	90.0%	73.9%
KCR平均	66.4%	60.0%	78.4%	2.0%	79.1%	59.2%
差異	22.9%	11.1%	4.6%	40.0%	10.9%	14.7%

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

(株)エプロ 24/08/24
 【コード】【業種】【市場】【決算】【主幹事】【現在株価】 791 円 【現在時価総額】 7,369 百万円
 2311 サービス業 東証プライム 12月 日興
 【事業内容】 水回りの配管設計、電気配線設計、太陽光パネルの配置設計など住宅設備の設計サービスを主力にアフターメンテ、新エネルギー事業を展開。

総合判断
+2 BUY
 前回レーティング -
 参考株価 1,068 円



株価分析判断

総合判断	83.0%	★★★★★
戦略判断	81.3%	★★★★★
新規参入業者	52.5%	★★★
業界内構造	65.6%	★★★★
代替品	75.0%	★★★★
顧客交渉力	77.8%	★★★★
業者交渉力	78.6%	★★★★

参考株価

35%ゾーン	50%ゾーン	100%ゾーン	150%ゾーン	200%ゾーン
1,068	1,187	1,582	1,978	2,373

理論株価基準	業界株価売上高基準	業界PER&PBR基準	市場PER&PBR基準	総合判断
★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★
-31.6%	-59.1%	-43.9%	31.6%	-38.0%

IR戦略分析

★★★★★	評価	268
	評価指数	89.3%

Comments
 KCR-総合判断レーティングレポートとは、IR戦略分析、定量分析、定性分析、株価分析を解析し、全体的なスコア、バランス、株価チャート、テーマ性を考えて、総合評価指数を算定し、+1~+5までの5段階で最終判断する。カバーリング企業には、投資判断レポートにて目標株価を設定する。

※レーティングの見方 ※レーティング有効期間:1年間

レーティング	総合評価指数	予想される銘柄	レーティング
+1 Strong Buy	80%~100%~	1年以内に+20%以上のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★★
+2 Buy	60%~80%~	1年以内に+10%~のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★
+3 Neutral	40%~60%~	1年以内に+10%~-10%の相対パフォーマンスが予想される銘柄	★★★
+4 Sell	20%~40%~	1年以内に-10%~のアンダーパフォームが予想される銘柄	★★
+5 Strong Sell	~0%~20%~	1年以内に-20%以上のアンダーパフォームが予想される銘柄	★

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

エプロコ(2311東証スタンダード)



レポート要旨

脱炭素社会をデジタル技術で支える企業を目指して住宅DX化に注力。第2Q決算は、2桁増収大幅増益。事業ポートフォリオの転換を加速！

会社概要と沿革

○エプロコグループは株式会社エプロコ及び子会社3社及び関連会社5社により構成されており、住宅分野を主たる事業領域として再エネサービス、メンテナンスサービス及び設計サービスを主な事業としている企業集団である。「CARBON NEUTRALITY」を目指す「HCDs(Housing Carbon Neutrality Digital Solutions)」をパーパスに掲げ、3つの事業を通して、住まい・暮らし・地球環境をデジタル技術で支え、「住宅分野の脱炭素化」、「ストック住宅市場の活性化」、「TCFDによる財務開示」を通じて、住宅分野におけるESGの推進に貢献している。

事業内容と特徴

○再エネサービスは、太陽光発電システムや蓄電池、オール電化設備など、創エネ・蓄エネ・省エネを実現する設備を住宅に設置する事業である。日本における主な取り組みとしては、東京電力エナジーパートナー株式会社との合併会社であるTEPCOホームテック株式会社(持分法適用会社、同社株式保有比率49.0%)が新築・既存住宅の省エネルギー化に関する企画、提案、設計及び施工業務を実施しており、同社の100%子会社であり、戦略的施工会社として位置付けている株式会社ENE'sが太陽光発電システムに関する施工業務と蓄電池に関する施工業務を実施している。また、三井物産株式会社との合併会社であるMEDX株式会社(持分法適用会社、同社株式保有比率49.0%)にて必要なアプリケーションサービスを提供している。また、海外市場における主な取り組みとしては、香港市場に上場している中国最大の住設管材メーカーであるCHINA LESSO GROUPとの間で太陽光発電事業を推進するための合併会社(班皓艾博科新能源設計(深圳)有限公司、広東聯塑艾博科住宅設備設計服務有限公司、いずれも持分法適用会社であり、同社株式保有比率50.0%)を立上げ、事業を展開している。メンテナンスサービスは、住宅会社からカスタマーセンター業務を受託して、新築段階で作成した住宅の設計図をデータベース化し、同社の専門スタッフが24時間365日住宅全般のメンテナンスに関する相談や依頼を受け付けて、必要に応じた修理やメンテナンス手配(ダイレクト手配)を実施するBPOビジネスを展開している。設計サービスは、主として新築低層住宅を対象にアライアンス関係にある設備機器メーカーや建築建材商社等と連携して、住宅会社等に対して設計及びコンサルティングサービスを提供している。主力は、給排水設備設計であり、電気設備設計、太陽光発電に関する設計、経済シミュレーション業務の受託・開発等も実施している。設計受託体制については、大量な設計依頼に対してスピーディーかつ高品質な対応を図るため、東京、沖縄、グループ会社である中国CADセンターが連携して設計業務に従事していることが特徴である。

市場環境と中期経営計画

○地球温暖化が進む中、住宅分野においても低炭素化(ゼロエネルギー住宅の普及促進)、省エネルギー化に対する社会的ニーズが重要視される中、脱炭素社会の実現と自然災害に強い住まいを提供することが住宅業界に求められており、住宅業界の省エネ化、効率化を担う同社の役割は大きい。中期経営計画(2021年～2025年度)の基本方針として、デジタル技術を活用して設計から工事、アフターメンテナンスまでの情報をクラウドで一元管理できるプラットフォームを提供することで、住宅ライフサイクル全体の最適化とSDGsへの取り組みを実現するとしており、具体的な取り組みとして、設計サービスにおいては、BIM(Building Information Modeling)クラウドにより設計データの3次元化し建築工事のプレファブ領域拡大と設計情報の共有で建築工事を合理化し、少子高齢化時代の建築現場を支援することを掲げている。メンテナンスサービスにおいては、CRMクラウドにより居住者と修理関係者の情報共有を図りメンテ業務を効率化すると共に、修理データのAI解析と家歴化で住宅資産の維持管理容易性を向上させることを目指しており、再エネサービスでは、省エネ機器と電気料金をセットにした省エネ機器のサブスクモデルを提供することで、電化住宅の普及に貢献し脱炭素社会の実現と自然災害に強い住まいを提供するとしている。特に再エネビジネスにおいては、東京都では、新築戸建て住宅への太陽光パネル設置義務化を2025年4月としており、川崎市など追従する自治体も増加しており、追い風となっている。国も2030年度には新築住宅の6割に太陽光発電を設置することを目標としており、蓄電池やEV充電器設置工事等には地方自治体が様々な補助金などの助成を打ち出していることから当面、順調な成長が予想される。

直近業績と会社計画

○2024年12月期第2四半期中間連結会計期間の売上高は2,794百万円(前中間連結会計期間比16.2%増)、営業利益は172百万円(前中間連結会計期間比216.5%増)、経常利益は123百万円(前中間連結会計期間比57.4%増)で着地した。一方で、前中間連結会計期間に発生した投資有価証券売却益及び関係会社出資金売却益が、当中間連結会計期間では発生しなかったことから、親会社株主に帰属する中間純利益は60百万円(前中間連結会計期間比66.1%減)となった。メンテナンスサービス、設計サービスが好調で、再エネサービスは、太陽光発電、蓄電池及び電気自動車向け充電器関連の設置工事請負が増加したことで売上高は2桁増収だったが、従業員増加等の先行投資が影響し、国内、海外とも減益となったが、通期の業績予想は変更はない。

株主還元と配当政策

○エプロコは、上場以来、22年間一度も減配していない実績を持っている。配当方針としては、連結配当性向50%及び純資産配当率(DOE)8%を目安とした利益還元を安定的に実施するとしており、2024年12月期1株当たり配当予想額 32円(第2四半期末:14円、期末:18円)としている。また、抽選にて太陽光発電システム、または、蓄電池(100万円相当)を無償設置するという極めてユニークな株主優待を導入している。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更される場合があります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

(株)エプコ		(2311 東証スタンダード)		売買管理番号	2311SB240824	株価総合判断	
理論株価基準	★★★★★	業界株価売上高基準	★★★★★	業界PER&PBR基準	★★★★★	市場PER&PBR基準	★★★★★
乖離率							
算定結果				直近株価	24/08/24	791 円	
類似会社比準方式	1,664 円	-52.5%		株価収益率		15.19 倍	
簿価純資産価額方式	487 円	62.3%		株価純資産倍率		1.62 倍	
収益還元方式	1,383 円	-42.8%		予想株価収益率(東ス)		13.82 倍	
売上高倍率方式	1,935 円	-59.1%		類似企業平均株価収益率		20.55 倍	
DCF方式	315 円	151.5%	KCR平均	株価純資産倍率(東ス)		0.99 倍	
全理論株価平均	1,157 円	-31.6%	2.00%	類似企業平均株価純資産倍率		3.59 倍	
				予想株式益利回り		6.46 %	
				予想平均配当利回り(東ス)		2.44 %	

前提条件 (単位:百万円)	前々々期 実績	前々期 実績	前期 実績	今期KCR 予想	来期KCR 予想	来々期KCR 予想
売上高	4,696	4,818	5,059	5,661	6,227	6,850
経常利益	370	216	425	413	455	500
当期純利益	658	359	626	485	560	616
営業活動によるCF	230	-167	465	500	550	800
投資活動によるCF	483	-330	303	-300	-300	-300

(株)エプコ		類似競合3社	
売上高	5,660 百万円	今期予想	(株)Arent (5254 東証グロース)
経常利益	411 百万円	今期予想	(株)プレステージ・インターナショナル (4290 東証プライム)
当期純利益	485 百万円	今期予想	(株)ダイキアックス (4245 東証スタンダード)
自己資本	4,539 百万円	直近値	
発行済株式数	9,316,000 株	直近値	
株価	791 円	直近値	
時価総額	7,369 百万円	直近値	
1株当売上高	608 円	類似企業平均時価総額	44,461 百万円
1株当当期純利益	52 円	類似企業株価売上高倍率	3.19 倍
1株当純資産	487 円	算定値(※KCR平均-4.0%)	1,935 円
株価売上高倍率	1.30 倍	EPS×類似企業平均	1,070 円
株価収益率	15.19 倍	PBR×類似企業平均	1,749 円
株価純資産倍率	1.62 倍	類似企業全平均(※KCR平均7.7%)	1,409 円
株価益利回り	6.58%	EPS×市場平均	719 円
		PBR×市場平均	482 円
		市場全平均(※KCR平均40.0%)	601 円
		4年平均(※KCR平均-9.0%)	1,276 円
			乖離率
			-83.4%
			-59.1%
			-59.1%
			-26.1%
			-54.8%
			-43.9%
			9.9%
			64.0%
			31.6%
			-38.0%

(株)Arent		A		(株)プレステージ・インターナショナル		B	
売上高	4,017 百万円	今期予想		売上高	63,000 百万円	今期予想	
経常利益	1,435 百万円	今期予想		経常利益	8,500 百万円	今期予想	
当期純利益	929 百万円	今期予想		当期純利益	5,300 百万円	今期予想	
自己資本	4,119 百万円	今期予想		自己資本	44,784 百万円	今期予想	
発行済株式数	6,205,380 株	直近値		発行済株式数	128,676,300 株	直近値	
株価	5,100 円	直近値		株価	717 円	直近値	
時価総額	31,647 百万円	直近値		時価総額	92,261 百万円	直近値	
1株当売上高	647 円			1株当売上高	490 円		
1株当当期純利益	150 円			1株当当期純利益	41 円		
1株当純資産	664 円			1株当純資産	348 円		
株価売上高倍率	7.88 倍			株価売上高倍率	1.46 倍		
株価収益率	34.07 倍			株価収益率	17.41 倍		
株価純資産倍率	7.68 倍			株価純資産倍率	2.06 倍		
株価益利回り	2.94%			株価益利回り	5.74%		

(株)ダイキアックス		C	
売上高	44,500 百万円	今期予想	
経常利益	800 百万円	今期予想	
当期純利益	400 百万円	今期予想	
自己資本	9,254 百万円	今期予想	
発行済株式数	13,672,100 株	直近値	
株価	693 円	直近値	
時価総額	9,475 百万円		
1株当売上高	3,255 円		
1株当当期純利益	29 円		
1株当純資産	677 円		
株価売上高倍率	0.21 倍		
株価収益率	23.69 倍		
株価純資産倍率	1.02 倍		
株価益利回り	4.22%		

KCR-株価分析レポートは、KCR業績予想に基づく類似会社比準方式、簿価純資産方式、収益還元方式、売上高倍率方式、ディスカウントキャッシュフロー方式の5つの理論株価総合平均に加え市場及び業界のPER、PBRを加味した理論値からの乖離率によって企業の株価の割高、割安度を格付するレポートでありマイナス乖離ほど割安企業であることを示している。

類似会社比準方式	
平均	1,663.52
最大	2,193.75
最小	856.17

	平均株価	平均EPS	平均BPS	算定価格
A	2,170	73.4	563	1,709
A	2,909	95.4	506	2,194
A	2,897	89.5	670	1,895
B	705	35	512	856

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではありません。今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

★の見方	★★★★★	かなり割安
	★★★★	割安
	★★★	標準
	★★	割高
	★	かなり割高

(株)エプコ

定性総合判断

【コード】 2311 【業種】 サービス業 【市場】 東証プライム 【決算】 12月 【代表者】 岩崎 辰之

★★★★★

【事業内容】 水回りの配管設計、電気配線設計、太陽光パネルの配置設計など住宅設備の設計サービスを主力にアフターメンテ、新エネルギー事業を展開。

総合判断	83.0%	★★★★★	整合性	100.0%	★★★★★	コストリーダーシップ戦略	87.5%	★★★★★
戦略判断	81.3%	★★★★★	重点性	100.0%	★★★★★	差別化戦略	90.9%	★★★★★
新規参入業者	52.5%	★★★	計画性	70.0%	★★★★	集中戦略	75.0%	★★★★
業界内構造	65.6%	★★★★★	目的性	100.0%	★★★★★	コストリーダーシップ型のリスク	80.0%	★★★★★
代替品	75.0%	★★★★★	経営トップ	100.0%	★★★★★	総則化型のリスク	66.7%	★★★★★
顧客交渉力	77.8%	★★★★★	会社分析	91.7%	★★★★★	集中戦略型のリスク	100.0%	★★★★★
業者交渉力	78.6%	★★★★★						

ファイブフォース分析	業界の競争要因・企業体質を見極める	戦略類型分析	戦略型を確認するとともにバランスを見極める
業界環境分析	68.9%	KCR平均	67.3%
戦略型分析	84.5%	KCR平均	80.6%

対象セクター 住宅設備設計業界

新規参入業者	規模の経済性	5		
	製品の差別化	5		
	巨額の投資	0		
	調達先変更のコスト	10		
	流通チャネルの確保	10		
業界内構造	規模以外のコスト面での優位性	2		
	官の規制	10		
	強い報復活動	0		
	小計	80	53%	42
	代替品	同業者・同規模会社の数	5	
成長スピード		5		
固定・在庫コストの規模		10		
差別化		5		
顧客の定着化		10		
顧客交渉力	供給能力の拡大	10		
	異質な戦略	5		
	戦略結果の果実	5		
	撤退障壁	4		
	小計	90	66%	59
業者交渉力	高収益企業の存在	10		
	同機能低価格の可能性	5		
	小計	20	75%	15
	顧客交渉力	顧客の力	10	
		顧客の数	10	
顧客コストの割合		5		
差別化		10		
スイッチングコスト		0		
業者交渉力	裕幅度	10		
	川上統合可能性	10		
	必要性	10		
	情報量	5		
	小計	90	78%	70
顧客交渉力	寡占化	10		
	代替・変革可能性	10		
	顧客重要度	10		
	必要性	0		
	差別化	5		
業者交渉力	スイッチングコスト	10		
	川下統合可能性	10		
	小計	70	79%	55
	合計	350	69%	241

コストリーダーシップ戦略	業界最安値価格	5	
	低コスト体質	5	
	粗利率率	5	
	設備投資	10	
	プロセス技術	10	
	流通コスト	10	
	資金力	10	
	資金調達力	10	
	システム完成度	10	
	コスト管理・体制	10	
権限・責任	10		
成果報酬制度	10		
合計	120	88%	105

差別化戦略	製品設計	10	
	ブランドイメージ	10	
	テクノロジー	10	
	製品特長	10	
	顧客サービス	10	
	流通ネットワーク	10	
	マーケティング能力	10	
	研究開発力	0	
	経路値	10	
	想像力	10	
人材システム	10		
合計	110	91%	100

集中戦略	特定ターゲットへの投資	5	
	特定製品への投資	5	
	特定エリアへの投資	10	
	特定セグメントへの投資	10	
	合計	40	75%

将来の検証&リスク分析	将来の脅威に対するリスクを見極める		
リスク分析	82.2%	KCR平均	66.1%

コスト・リーダーシップ戦略のリスク	他社による技術革新可能性	10	
	ライバル企業の低コスト化	5	
	製品の改良	5	
	マーケティングの改良	10	
	コストアップインフレの影響	10	
	合計	50	80%

戦略性チェック分析	整合度、重点度、計画性、目的度の4視点から見極める		
経営バランス分析	92.5%	KCR平均	92.2%

整合性分析	外部環境と経営環境	10	
	全社戦略と事業戦略	10	
	経営戦略と経営諸機能	10	
	経営諸機能内	10	
	短期と将来	10	
	合計	50	100%

差別化戦略のリスク	他社へのブランド指名買い	5	
	顧客ニーズの変化	10	
	模倣の乱発	5	
	合計	30	67%

重点性分析	事業領域、市場、製品	10	
	静態的経営資源の投入	10	
	動態的経営資源の投入	10	
	自社の強み	10	
	絞り込み	10	
	合計	50	100%

集中戦略のリスク	コスト優位性の崩壊	10	
	特異ニーズの崩壊	10	
	特定ターゲットの細分化	10	
	合計	30	100%

計画性分析	目標への到達	5	
	長期視点での計画	5	
	短期計画と長期計画	5	
	下方修正	10	
	計画柔軟性	10	
	合計	50	70%

その他の定性要因	戦略とは別の要因をチェック		
	95.8%	KCR平均	92.5%

経営トップ	経営スタンス	170	
合計	170	100%	170

会社分析	本社・環境・社風	110	
合計	120	92%	110

★の見方

戦略レベル		
極めて戦略的	80~100%	★★★★★
かなり戦略的	60~80%	★★★★
戦略的	40~60%	★★★
やや戦略に劣る	20~40%	★★
戦略性に乏しい	0~20%	★

KCR-定性分析レポートは、定性情報をKCR総研独自の132項目のマトリックス分析により数値化したもので、ポーターの競争戦略理論から企業の競争力を格付けしている。★が高いほど競争力があることを意味しており、定量情報では表れない企業の将来性を格付けしている。KCR平均の業界環境は、67.3%、戦略型80.6%、将来リスク66.1%、経営バランス92.2%、経営トップ他92.5%、定性総合評価78.4%。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりませんが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠陥・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

Company profile table for (株)エプロコ, including address, contact info, and key financial metrics like revenue, profit, and share price.

Financial performance table showing quarterly and annual trends for metrics such as revenue, profit, EPS, and dividends from 2012 to 2023.

Table of key ratios and indicators including PBR, PER, FCF, and ROE, along with a '達人視点10項目評価スコア' (Expert's 10-item evaluation score).

Table of quarterly analysis (四半期分析) comparing current and previous periods for revenue, profit, and other metrics.

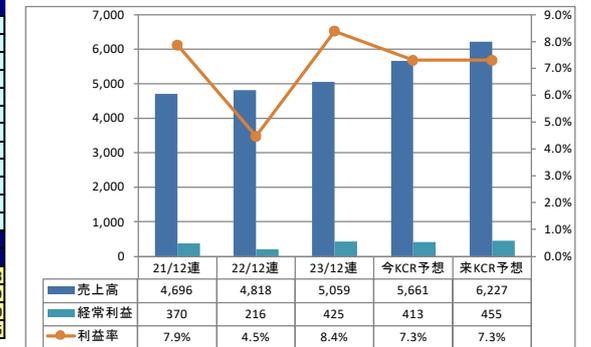


Table of segment information (セグメント情報) showing revenue and profit breakdown by business unit like maintenance and design services.

Table of key ratios and indicators (類似・競合平均値) comparing the company to industry peers across various financial and operational metrics.

Summary table of key ratios and indicators, including a '総合評価' (Overall Evaluation) of 71.1%.

財務Comments: KCR-定量分析レポートは、類似・競合会社との比較による財務分析に基づく格付レポートである。企業の収益性、効率性、安全性、成長性、生産性の5つの指標に加え...



Disclaimer text: このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。

(株)エプコ				(2311 東証スタンダード)	24/08/24	達人視点指数合計	
決算	12月	〒	130-0012	TEL	03-6853-9165	16.2	
住所	東京都墨田区太平4-1-3			代表者	岩崎 辰之	KCR平均	12.8

【事業内容】 水回りの配管設計、電気配線設計、太陽光パネルの配置設計など住宅設備の設計サービスを主力にアフターメンテ、新エネルギー事業を展開。

※予想は原則会社予想、アセットは直前期

資本金 (百万円)	利益剰余金 (百万円)	株価 (円)	株主持分 (百万円)	発行済株式数 (千株)	BPS (円)	営業CF (百万円)	投資CF (百万円)
87	3,880	791	4,498	9,316.0	507	465	303
総資産 (百万円)	有利子負債 (百万円)	配当 (1株当り円)	配当性向	設立年月	5年内高値 (円)	5年内安値 (円)	高値騰落率 (%)
5,827	500	32	58.9%	1992年6月	1,568	665	-49.6
予想売上高 (百万円)	予想営業利益 (百万円)	予想税前利益 (百万円)	当期予想利益 (百万円)	予想EPS (円)	予想ROE (純利益率)	予想ROA (経常利益率)	自己資本比率
5,660	273	411	485	54.31	10.8%	7.1%	77.2%

資利倍率 (倍)	PBR (倍)	予想PER (倍)	有利子負債依存度	配当利回り (%)	設立年数 (年)	安値騰落率 (%)	FCF (百万円)
44.6	1.6	14.6	8.6%	4.0	32	18.9	768
5.0	2.0	3.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0
売上高経常利益率	業種	単純平均 (円)	発行済株式数 (換算・千株)	時価総額 (百万円)	悪材料	EPS	ROE
7.3%	サービス業	79.1	93,160	7,369	増収減益	横這い	10.8%
5.0	5.0	5.0	5.0	3.0	4.0	3.0	5.0

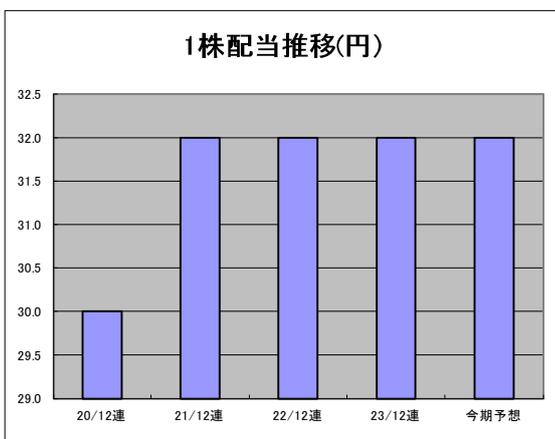
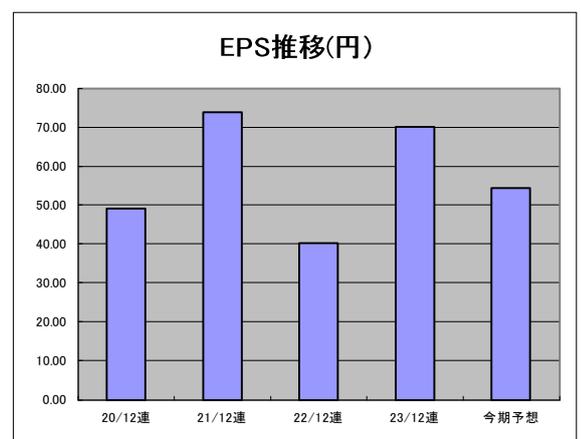
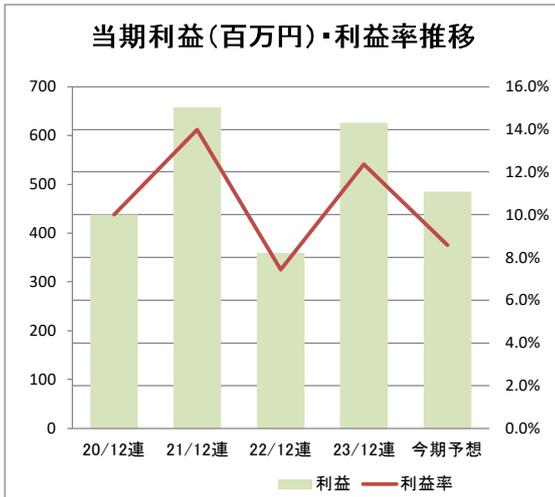
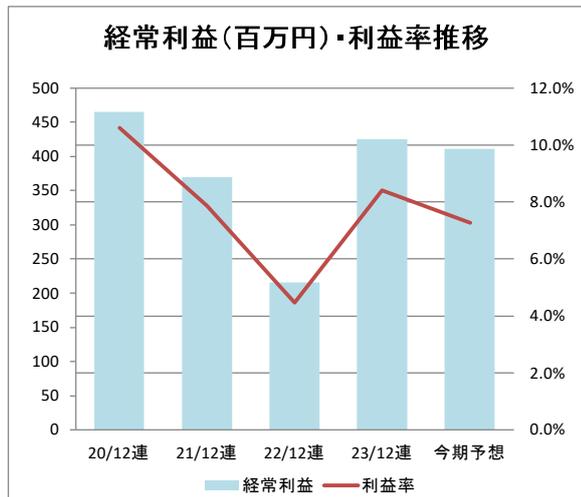
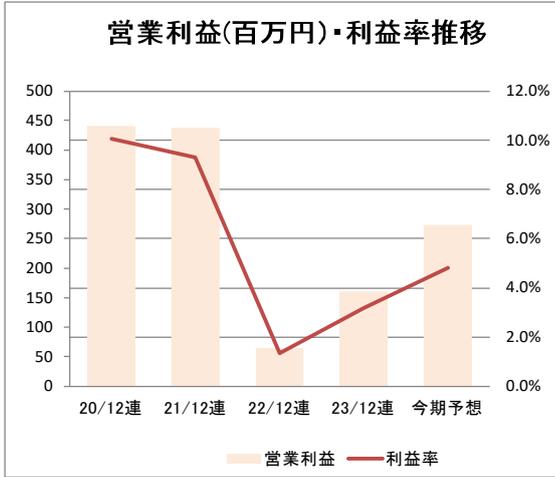
達人の視点	評点	格付	KCR平均	達人視点レーダーチャート
達人Eの視点	3.9	★★★★	2.9	
達人Tの視点	4.2	★★★★	3.1	
達人Bの視点	3.9	★★★★	2.9	
達人総合指数	4.3	★★★★	3.2	

※本レポートの3人の達人は実在する投資家の視点をKCR総研が客観的に独自分析しているもので、実在の人物とは一切関係ないことにご留意ください。

レーティング	評点	達人E氏の視点	サラーマンから株で資産30億円を築いた投資家の視点を分析。低位株投資・逆張り戦略などに特長がある。
★★★★★	4.5~5.0	達人T氏の視点	個人投資家として300億円の資産を株で築いた投資家の視点を分析。長期集中投資・配当重視などに特長がある。
★★★★	3.5~4.4	達人B氏の視点	株で5兆円を築いた世界的著名投資家の視点を分析。割安株バリュウ投資、ROEなど収益面の指標重視に特長がある。
★★★	2.5~3.4		
★★	1.5~2.4		
★	0~1~1.4		

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

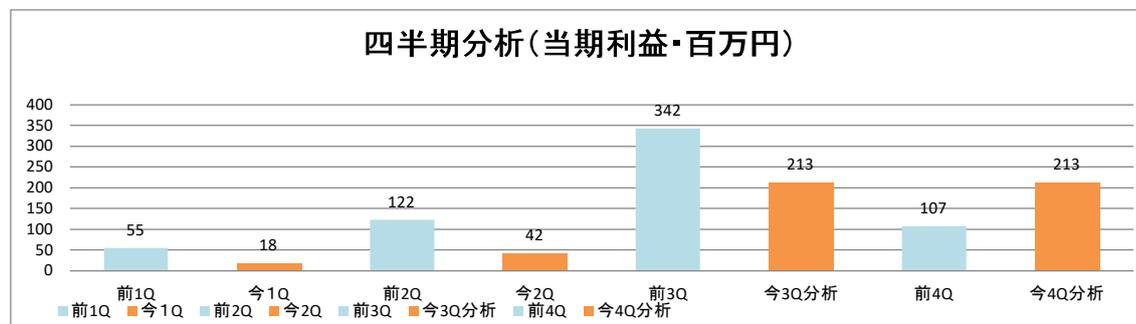
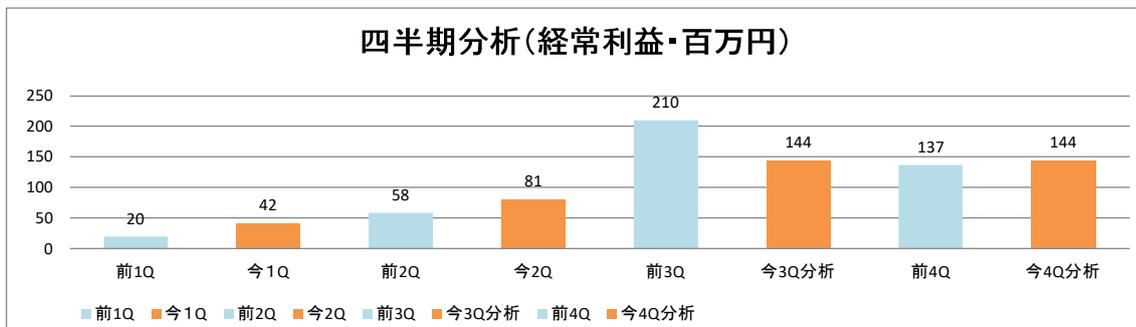
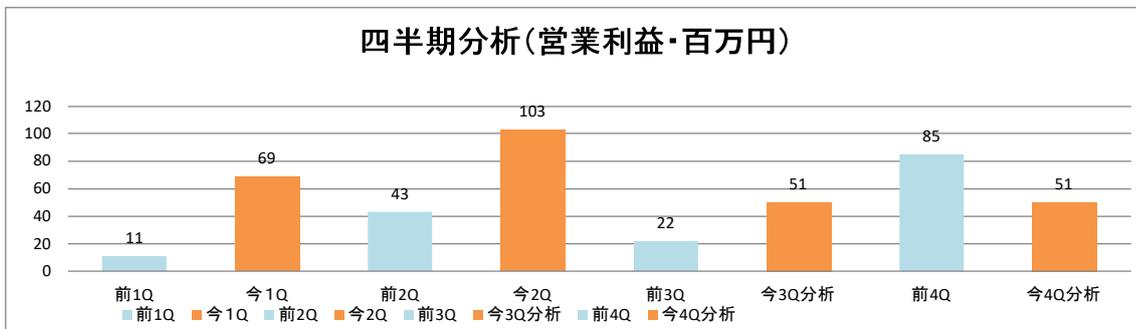
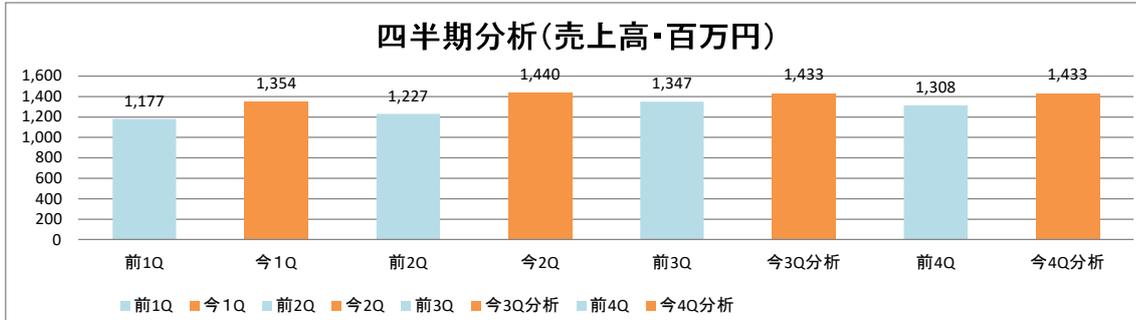
(株)エプコ					(2311 東証スタンダード)					
基本分析	売上高	増収率	営業利益	利益率	経常利益	利益率	利益	利益率	EPS	1株配当
20/12連	4,380		441	10.1%	465	10.6%	438	10.0%	49.16	30.0
21/12連	4,696	7.2%	437	9.3%	370	7.9%	658	14.0%	73.85	32.0
22/12連	4,818	2.6%	65	1.3%	216	4.5%	359	7.5%	40.28	32.0
23/12連	5,059	5.0%	161	3.2%	425	8.4%	626	12.4%	70.14	32.0
今期予想	5,660	11.9%	273	4.8%	411	7.3%	485	8.6%	54.31	32.0



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KOR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKOR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

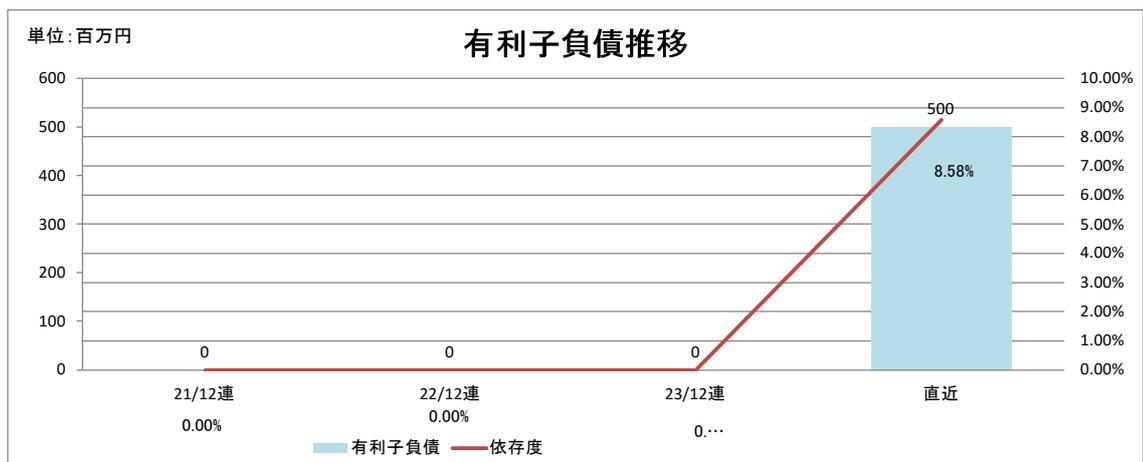
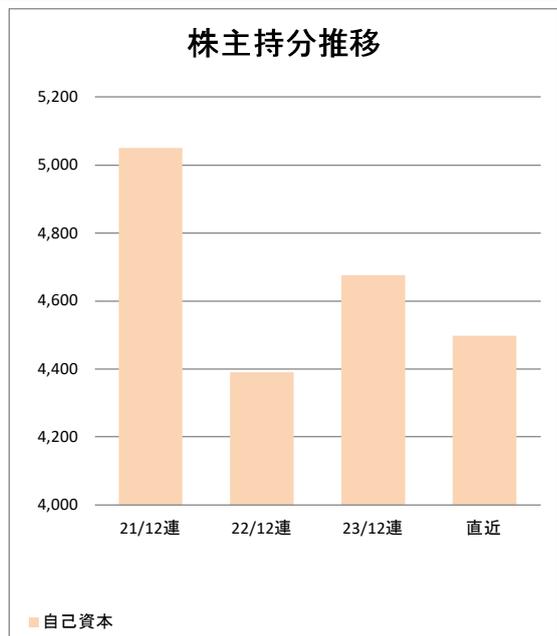
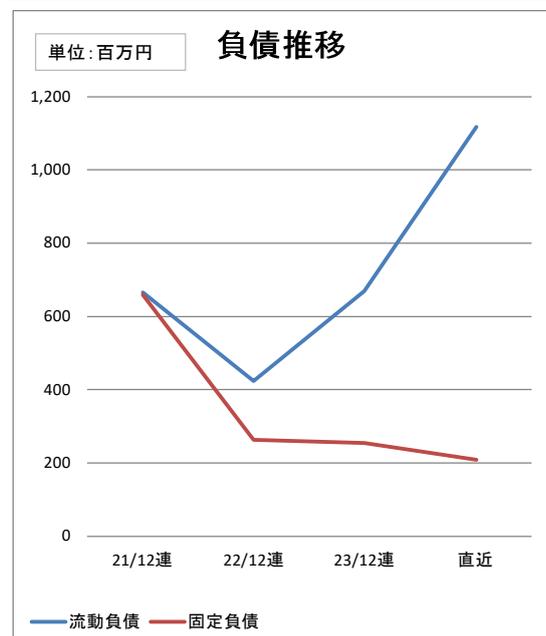
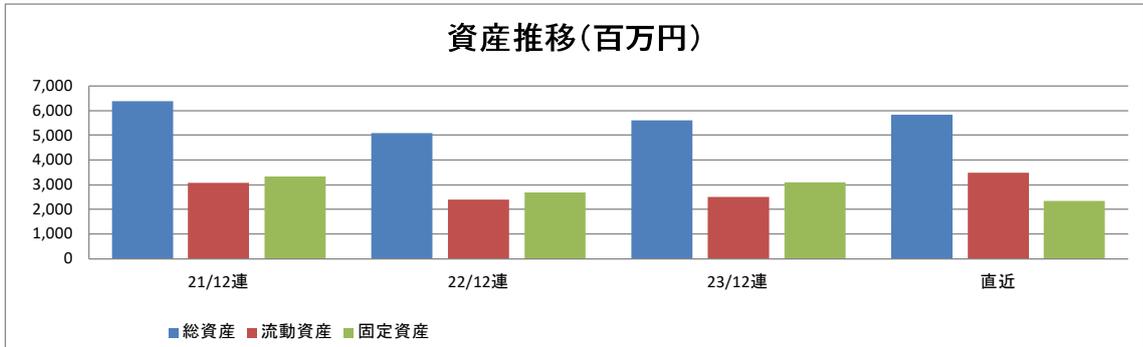
(株)エプコ		(2311 東証スタンダード)						
四半期分析	売上高	増収率	営業利益	利益率	経常利益	利益率	当期純利益	利益率
前1Q	1,177	15.0%	11	0.9%	20	1.7%	55	4.7%
今1Q	1,354		69	5.1%	42	3.1%	18	1.3%
前2Q	1,227	17.4%	43	3.5%	58	4.7%	122	9.9%
今2Q	1,440		103	7.2%	81	5.6%	42	2.9%
前3Q	1,347	6.4%	22	1.6%	210	15.6%	342	25.4%
今3Q分析	1,433		51	3.5%	144	10.0%	213	14.8%
前4Q	1,308	9.6%	85	6.5%	137	10.5%	107	8.2%
今4Q分析	1,433		51	3.5%	144	10.0%	213	14.8%

※分析は、予想に基づき算出



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされようお願いします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株)エプコ							(2311 東証スタンダード)			
資産分析	総資産	流動資産	固定資産	流動負債	固定負債	自己資本	有利子負債	依存度	従業員数	
21/12連	6,377	3,061	3,315	666	660	5,050	0	0.00%	613	
22/12連	5,077	2,408	2,669	423	263	4,391	0	0.00%	629	
23/12連	5,602	2,509	3,093	670	254	4,677	0	0.00%	540	
直近	5,827	3,479	2,347	1,118	210	4,498	500	8.58%	555	



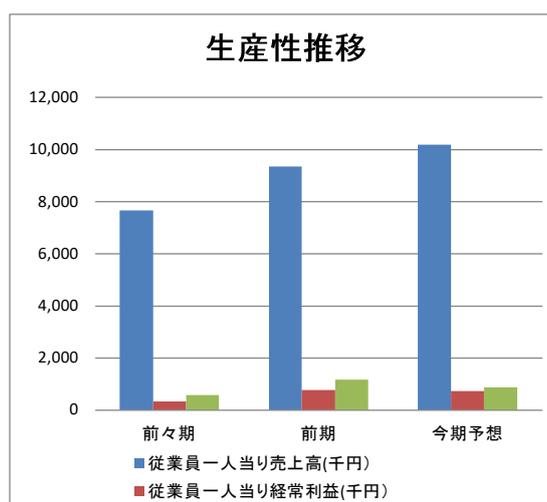
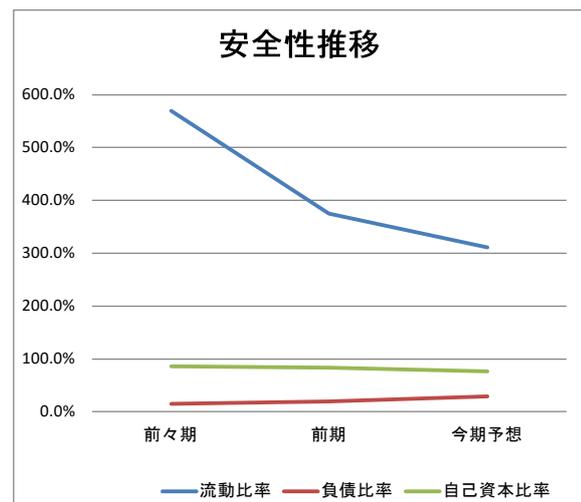
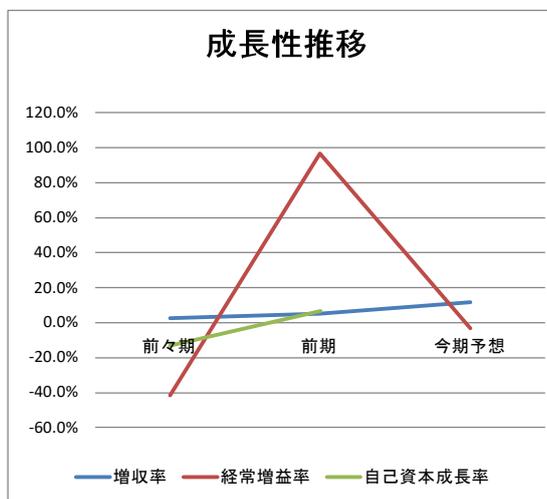
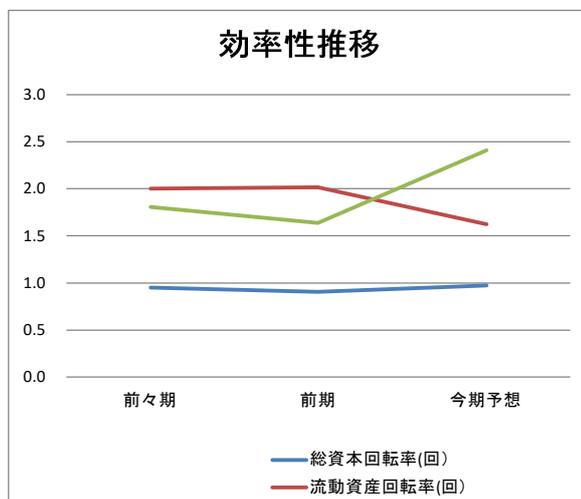
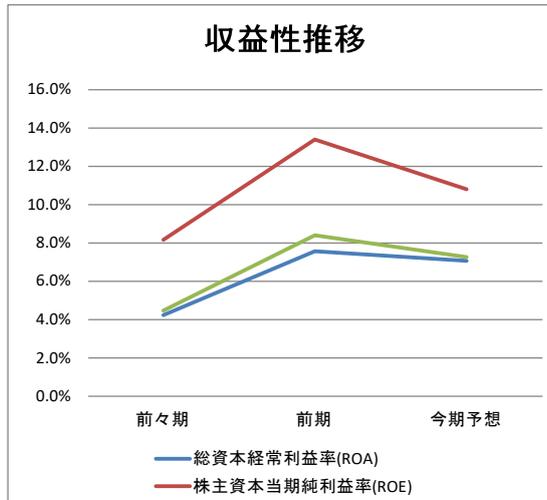
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされまようお願いします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株)エプコ

(2311 東証スタンダード)

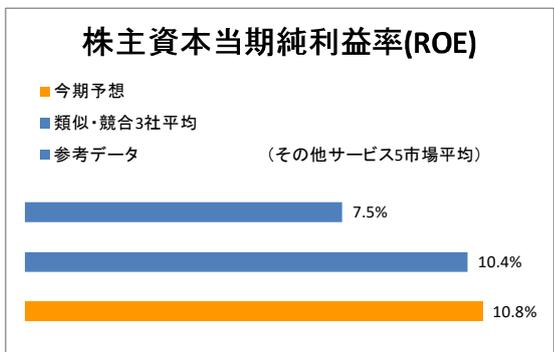
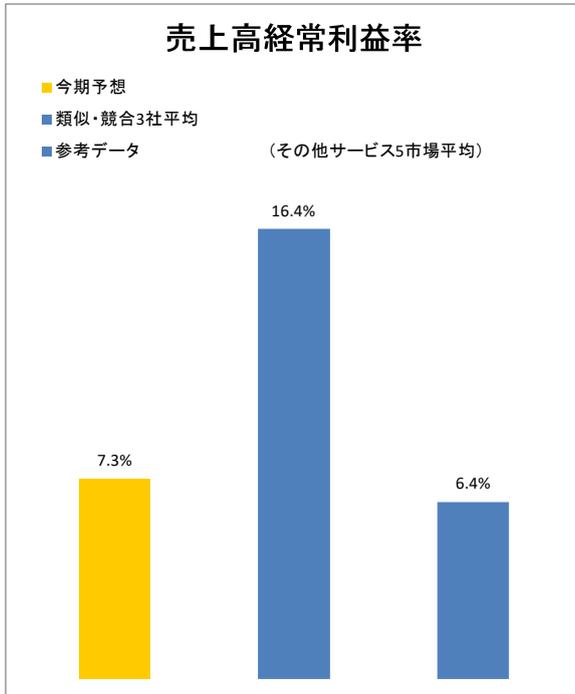
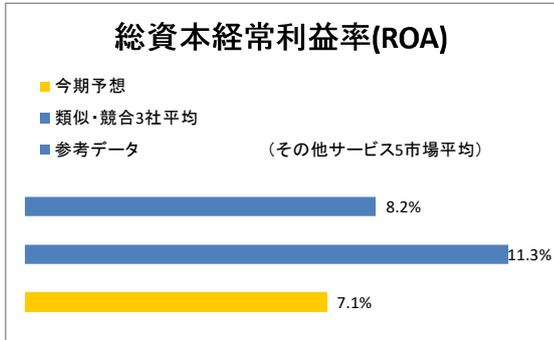
財務指標分析			
収益性			
総資本経常利益率(ROA)	前々期	前期	今期予想
株主資本当期純利益率(ROE)	8.2%	13.4%	10.8%
売上高経常利益率	4.5%	8.4%	7.3%
効率性			
総資本回転率(回)	前々期	前期	今期予想
流動資産回転率(回)	0.9	0.9	1.0
固定資産回転率(回)	2.0	2.0	1.6
安全性	前々期	前期	直近
流動比率	569.3%	374.5%	311.2%
負債比率	15.6%	19.8%	29.5%
自己資本比率	86.5%	83.5%	77.2%
成長性			
増収率	前々期	前期	今期予想
経営増益率	2.6%	5.0%	11.9%
自己資本成長率	-41.6%	96.8%	-3.3%
生産性	前々期	前期	今期予想
従業員一人当たり売上高(千円)	7,660	9,369	10,198
従業員一人当たり経常利益(千円)	343	787	741
従業員一人当たり当期利益(千円)	571	1,159	874

※アセットは原則直近値を用い一定として算定

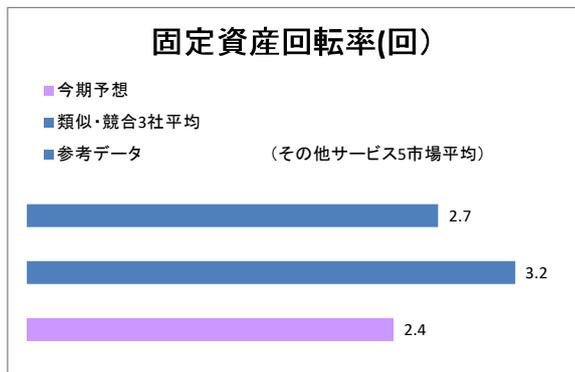
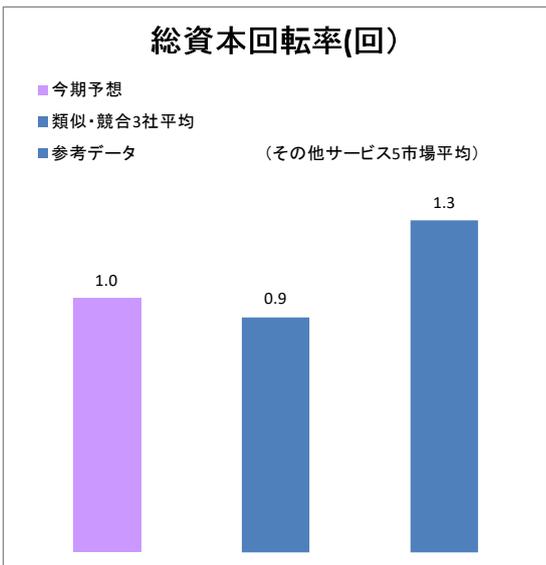
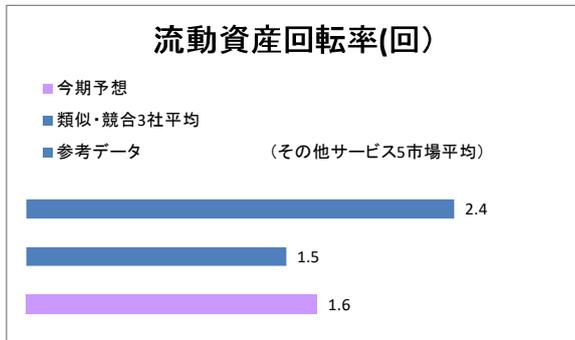


このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株)エプコ				(2311 東証スタンダード)	
収益性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5市場平均)	類似・競合3社	
総資本経常利益率(ROA)	7.1%	11.3%	8.2%	(株)Arent	(5254 東証グロース)
株主資本当期純利益率(ROE)	10.8%	10.4%	7.5%	(株)プレステージ・インターナショナル	(4290 東証プライム)
売上高経常利益率	7.3%	16.4%	6.4%	(株)ダイキアクス	(4245 東証スタンダード)



効率性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5市場平均)
総資本回転率(回)	1.0	0.9	1.3
流動資産回転率(回)	1.6	1.5	2.4
固定資産回転率(回)	2.4	3.2	2.7

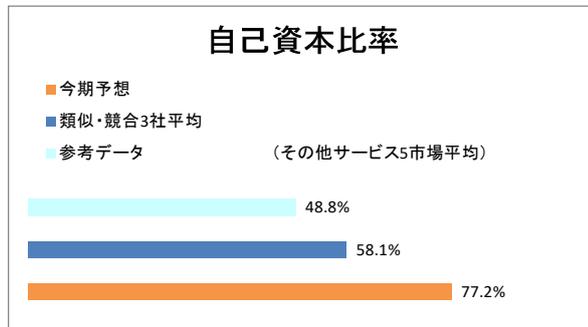
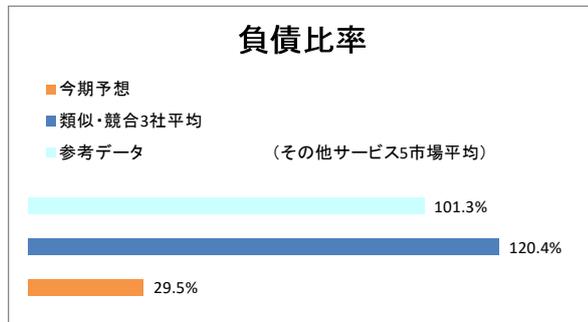
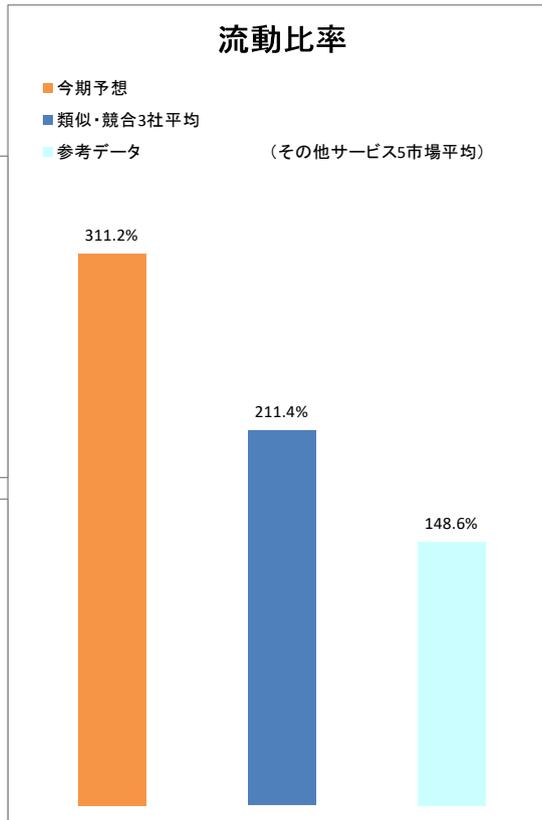


このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりましたが、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

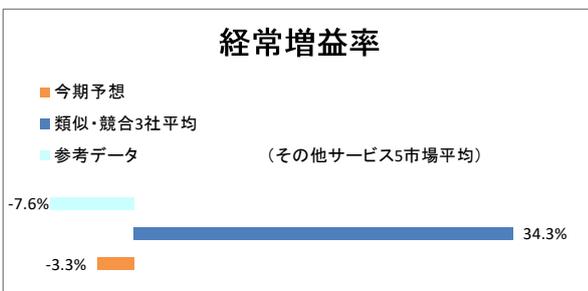
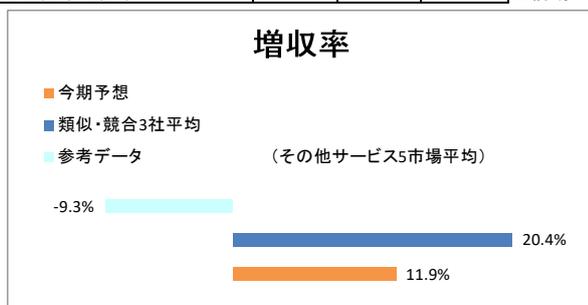
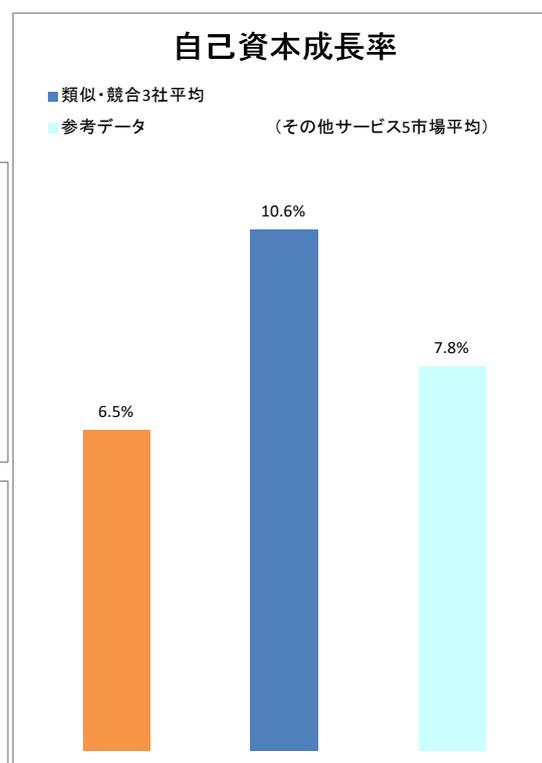
(株)エプコ

(2311 東証スタンダード)

安全性分析	直近	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
流動比率	311.2%	211.4%	148.6%
負債比率	29.5%	120.4%	101.3%
自己資本比率	77.2%	58.1%	48.8%



成長性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
増収率	11.9%	20.4%	-9.3%
経常増益率	-3.3%	34.3%	-7.6%
自己資本成長率	6.5%	10.6%	7.8%

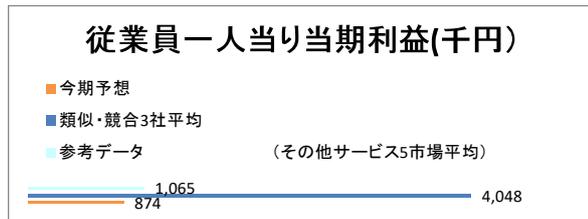
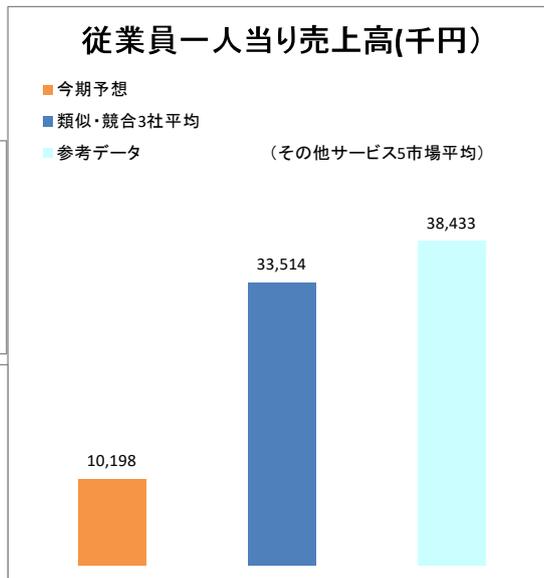


このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株)エプコ

(2311 東証スタンダード)

生産性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
従業員一人当たり売上高(千円)	10,198	33,514	38,433
従業員一人当たり経常利益(千円)	741	6,082	2,472
従業員一人当たり当期利益(千円)	874	4,048	1,065

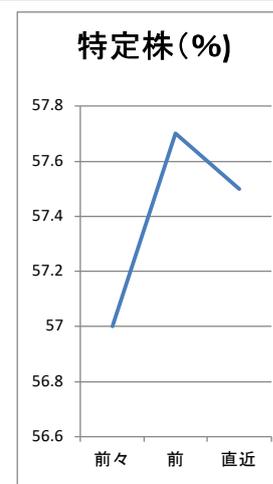
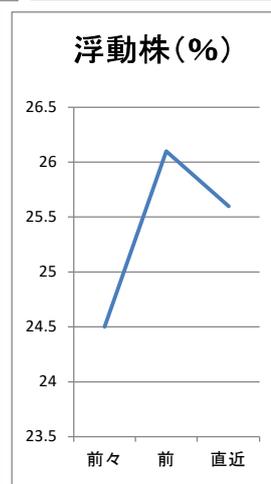
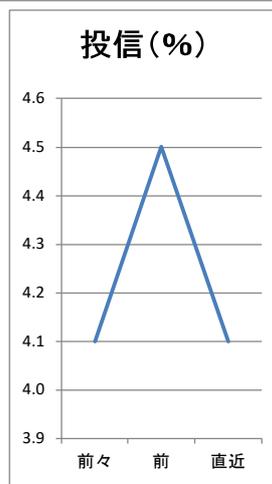
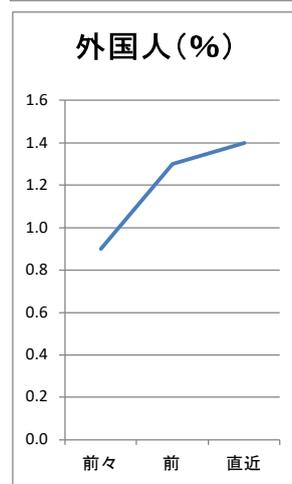
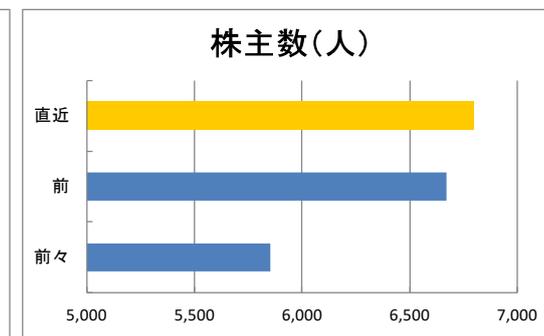
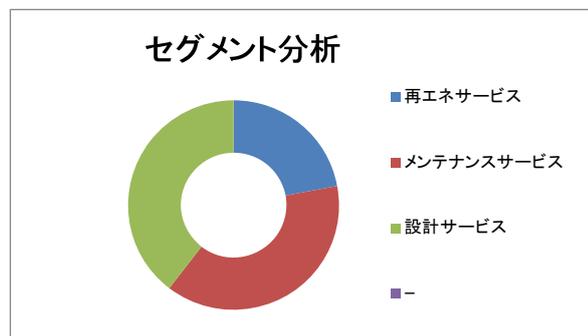


セグメント分析

セグメント	23/12連
再エネサービス	22.1%
メンテナンスサービス	38.4%
設計サービス	39.5%
-	0.0%
合計	100.0%

資本構成分析

	(%)	(%)	(%)	(%)	(人)
	外国人	投信	浮動株	特定株	株主数
前々	0.9	4.1	24.5	57	5,852
前	1.3	4.5	26.1	57.7	6,672
直近	1.4	4.1	25.6	57.5	6,798



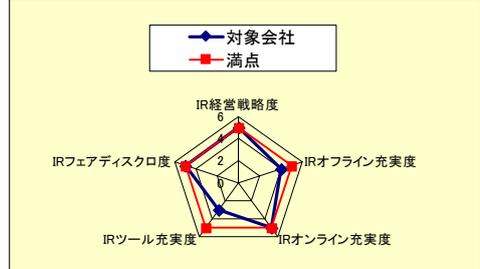
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされまようお願いします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株)エプコ						IR総合判断	
(2311 東証スタンダード)						★★★★	
【コード】	【業種】	【市場】	【決算】	【〒】	【電話】		
2311	サービス業	東証プライム	12月	130-0012	03-6853-9165		
【住所】	東京都墨田区太平4-1-3			【設立年月】	1992/06		
【代表者】	岩崎 辰之			【開示責任者】	代表取締役CFO 吉原 信一郎		
【事業内容】	水回りの配管設計、電気配線設計、太陽光パネルの配置設計など住宅設備の設計サービスを主力にアフターメンテ、新エネルギー事業を展開。			【直近株価】	791 円		
IR活動評価	参考データ	点数		(株)エプコ			

1、IR活動実施状況(10点)					
実施している	89.3%	10			10
2、IRの組織(10点)					
専任部署		10			8
総務部	24.0%	4			
企画部	23.0%	8			
広報部	17.0%	3			
財務部		5			
経理部		3			
社長室		6			
その他		2			
3、経営トップの姿勢(50点)					
経営トップによるIR活動をしているか	83.6%	50			50
実施している		10			10
その形態は					
トップが投資家向け説明会に参加	81.8%	10			10
トップがアナリストの個別取材を受ける	67.6%	30			30
4、IRコミュニケーション(80点)		80			65
決算説明会	77.7%	10			10
個別面談	32.6%	10			10
海外説明会	15.9%	10			0
誰に対して実施するのか					
アナリスト・機関投資家	37.7%	10			10
個人投資家	13.4%	10			10
開示姿勢はフェアに行われているか	重点項目	20			20
取材を受けるだけでなく投資家を訪問	50.0%	10			5
5、IRツール(20点)		30			20
株主通信・アナリストレポート	89.6%	10			10
英文資料(アニュアルレポート等)	42.8%	20			10
6、IRサイト(100点)	97.5%	100			100
IRと明示されたサイトをもっているか	79.4%	10			10
トップメッセージ	45.9%	10			10
有価証券報告書	42.0%	10			10
決算短信	41.5%	10			10
月次報告・中計・説明資料等	36.2%	10			10
説明会情報	28.5%	10			10
動画	23.8%	10			10
メールマガジン	19.5%	10			10
FAQ(よくある質問への回答)	14.6%	10			10
英文版IRサイト	19.4%	10			10
7、IR効果測定(10点)					
している	84.3%	10			10
8、IR年間費用(10点)					
500万円以上～	24.0%	10			5

合計	300	268
-----------	------------	------------

※採点判断については、フェアディスクロージャーに重点を置きヒアリング及び客観的評価によってKCR総研独自の判断基準を用いています。



	対象会社	KCR平均	203.7	★の見方
総合評価点	89.3%	66.4%	非常に良い270～	★★★★★
IR経営戦略度	96.0%	63.9%	良い230～	★★★★★
IRオフライン充実度	83.3%	66.9%	普通180～	★★★★
IRオンライン充実度	100.0%	67.8%	やや劣る130～	★★★
IRツール充実度	66.7%	45.5%	非常に劣る80～	★
IRフェアディスクロ度	100.0%	64.7%	問題あり0～	—

IR戦略分析レポートとは、当該企業のIRオンライン活動、オフライン活動、IRツール充実度、IRサイト充実度、IR経営戦略レベルの5つの視点から客観的に分析・評価されたレポートであり、KCR総研では企業のIRへの戦略的取組みが株価パフォーマンスに大きな影響を与えることから格付している。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

KCR総研のレーティングシステム

個別企業

- +1 または Strong Buy = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を20%以上上回ると判断する場合
- +2 または Buy = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を10%以上上回ると判断する場合
- +3 または Neutral = 当該銘柄の12カ月間の目標株価と現在の株価の差が+10%~-10%未満の範囲内にあると判断する場合
- +4 または Sell = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を-10%以上下回ると判断する場合
- +5 または Strong Sell = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を-20%以上下回ると判断する場合

レーティング変更 (Changed) = 決算状況や、市況変動・環境の変化等により、レーティングおよび目標株価を変更する場合

レーティング停止 (Suspended) = 法令や、社内規定により、一時的にレーティングおよび目標株価を停止する場合

NR・未付与 = KCRのレギュラーカバーの対象ではありません

- ★★★★★ = 当該企業の買いを強く推奨する
- ★★★★ = 当該企業の買いを推奨する
- ★★★ = 当該企業の買い持ち・売り持ち (中立) を推奨する
- ★★ = 当該企業の売りを推奨する
- ★ = 当該企業の売りを強く推奨する

セクター

- 強気 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が強気の場合、あるいは我々のカバー銘柄の投資判断の加重平均が強気の場合
- 中立 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が中立の場合、あるいは我々のカバー銘柄の投資判断の加重平均が中立の場合
- 弱気 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が弱気の場合、あるいは我々のカバー銘柄の投資判断の加重平均が弱気の場合

※レーティングの見方 ※レーティング有効期間: 12ヶ月

レーティング	総合評価指数		
+1 Strong Buy	80%~100%~	1年以内に+20%以上のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★★
+2 Buy	60%~80%~	1年以内に+10%~のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★
+3 Neutral	40%~60%~	1年以内に+10%~-10%の相対パフォーマンスが予想される銘柄	★★★
+4 Sell	20%~40%~	1年以内に-10%~のアンダーパフォームが予想される銘柄	★★
+5 Strong Sell	~0%~20%~	1年以内に-20%以上のアンダーパフォームが予想される銘柄	★

KCR総研の目標株価

個別銘柄のレーティングは、マネジメントによる一定の裁量の下、「(目標株価-現在の株価)/現在の株価」で定義される目標株価まで株価が上昇あるいは下落する潜在的余地に基づいて付与されます。多くの場合、目標株価は12カ月後の潜在バリュエーション、すなわち割引キャッシュフロー (DCF) 法やその他のバリュエーション手法を組み合わせて算出される当該銘柄の適正投資価値と等しくなります。

アナリストがレポートにおいて企業の目標株価に言及した場合、その目標株価はアナリストによる当該企業の業績予想に基づくものです。実際の株価は、当該企業の業績動向や、当該企業に関する市場や経済環境などのリスク要因により、目標株価に達しない可能性があります。

目標株価とレーティングは、それぞれの企業のレポートが発行された日現在のものです。このレポートの発行日のものとは限りません。それぞれ最近発行されたレポートをご覧ください。KCR総研の継続フォローアップに含まれていない銘柄の目標株価、レーティングは表示しません。

アナリスト証明

表紙に名前を記載されているアナリストは、レポートに記述されている全ての見方が各自のここで議論した全ての証券や発行企業に対する各自の見方を正確に反映していることを保証いたします。

さらに、表紙に名前を記載されているアナリストは、各自の報酬が、直接的あるいは間接的にこのレポートで議論した推奨や見方によって、現在、過去、未来にわたって一切影響を受けないこと、ならびに、KCRグループ企業が行ったいかなるコンサルティング案件とも関係ないことを保証いたします。

利益相反に関する開示事項

KCR総研は、契約に基づき有償にて個別企業のIRコンサルティング及びIR支援サービスを実施しております。KCR総研が過去・現在においてサービスを提供している会社につきましては、<http://www.ir-channel.jp/event/>に掲載されている企業をご参照ください。本件につき情報が必要な方はKCR総研調査部管理係り (TEL:06-6965-6100) までお問い合わせください。

本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役職員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。

表紙に名前を記載されているアナリストは本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。KCRグループの系列投資顧問会社である北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社 (近畿財務局長 (金商) 第66号) (社団法人日本証券投資顧問業協会会員番号022-00252) は本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第1号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第2号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第3号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役職員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。